

スクール・ポリシー（学校名：東京都立大田桜台高等学校（全日制課程））

グラデュエーション・ポリシー
本校では「読解力・理解力」「基礎学力に加え高度な専門知識・技術」「グローバル社会で活かせるコミュニケーション力」「問題を発見し、集団で解決できる主体性、協調性」の育成を通して、グローバル社会で、主体的・協同的に問題を解決し、予測不能な時代を生き抜くことのできる人材を育成する。
カリキュラム・ポリシー
本校では、経営計画に定める Vision 及び Mission を実現するため、以下の方針に基づき教育課程を編成する。 ① 外国語活用能力とビジネス・スキルの育成を中心として、広く文系四年制大学進学に見合う基礎学力を育成することができる教育を展開する。 ② 1年次で基礎的な知識や技能を身につけることができるようにするとともに、2・3年次で個人の能力・適性、進路希望に応じた学習ができるように選択科目を配置する。その中で、文化的教養を高める活動を推進する。 ③ 各種検定試験への取り組み、地域や企業との連携、各種コンテストへの参加を推進する活動を展開し、教育活動全般を通して、主体性・協調性を基本として、職業人として求められる基本的な資質・能力を育成する教育を展開する。 ④ キャリア形成の意欲と能力を高め、自ら定める目標達成に向けた進路選択を行うことができる資質と能力を育成するための活動を行う。
アドミッション・ポリシー
本校は大きく変化する今日の経済社会において主体的に生き、国際社会において活躍できる人材の育成を目指す。また、生徒一人一人が自ら将来のキャリアを形成し、目標達成のための進路選択が行えるようキャリア教育を充実させる。本校はこの教育目標の実現に向けて、日々努力する生徒を募集する。 ① 基礎能力を充実させ、文系四年制大学を志望する生徒 ② 国際社会における社会人として必要な語学力やビジネスに関する専門教育に関心がある生徒 ③ 自ら課題を発見し、解決に向けて取り組む生徒 ④ 身だしなみやマナー等を身に付け、学校行事や生徒会活動、部活動等に積極的に取り組む生徒